

学校選択制度の成果・課題について

文部科学省で取りまとめた通学区域の運用に関する全国の事例や東京都の市区町村での事例を参考にし、西東京市での学校選択制度のこれまでの成果及び課題について検証を進め、今後の学校選択制度の運用方策について検討します。

学校選択制度の成果

	他自治体の事例	西東京市
特色ある学校づくり	<p>【文科省資料から抜粋】</p> <p>学校選択制度の導入により、自主的な教育活動やより開かれた学校づくりに積極的に取り組んでいる。</p> <p>地域の特色や小規模校の利点を活かし、個性的な教育活動（体験学習、地域行事への参加、屋外スポーツ等の取組、異学年グループによる活動等）が展開されている。</p> <p>日常的に特色ある学校づくりは進められ、自校の特色を保護者、児童、地域にアピールしようとする意欲を高める効果があった。（群馬県前橋市）</p>	<p>【西東京市における成果】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考（アンケート P26）】</p> <p>学校選択制度があつて良かったと思うものは何ですかの質問に対し、「子どもの個性にあった学校で教育を受けることができる」と回答した割合</p> <p><u>小1・6保護者：43.5%</u> <u>中1・3保護者：46.8%</u></p>
学習意欲の向上	<p>【文科省資料から抜粋】</p> <p>自分のやりたいことができる学校、自分に合う校風の学校が選べたことで、生き生きと学校生活を送ることができるきっかけとなっている。</p> <p>自分が主体的に行動しなければ事が進まないという小規模校の中で、積極性や主体性が育っている。</p> <p>自分が進む学校を調べ、選択することは児童や保護者にとっては大切な経験であり、この結果、目的意識を持って入学した生徒は中学校生活を意欲的に送っている。（埼玉県戸田市）</p>	<p>【西東京市における成果】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考（アンケート P26）】</p> <p>学校選択制度があつて良かったと思うものは何ですかの質問に対し、「学習意欲の向上が図られる」と回答した割合</p> <p><u>小1・6保護者：23.1%</u> <u>中1・3保護者：27.2%</u></p>
通学の利便性	<p>【文科省資料から抜粋】</p> <p>地理的に通学区域の境において、通学距離の適正な平準化を図ることができた。</p> <p>小学校・中学校ともに、住居から近い学校を選択できるという保護者の願いに<u>応えることができた</u>。（群馬県前橋市）</p>	<p>【西東京市における成果】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考（アンケート P26）】</p> <p>学校選択制度があつて良かったと思うものは何ですかの質問に対し、「自宅に近い学校や安全な通学ができる」と回答した割合</p> <p><u>小1・6保護者：48.0%</u> <u>中1・3保護者：42.0%</u></p>

	他自治体の事例	西東京市
学校教育の質的水準の向上	<p>【文科省資料から抜粋】 学校同士が競い合うことにより教育の質が向上した。</p> <p>教職員にとっては学校(自分たち)は選ばれるという意識を持たせ、教職員の意識改革や指導力の向上につながっているものである。(大分県豊後高田市)</p>	<p>【西東京市における成果】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考(アンケートP26)】 学校選択制度があつて良かったと思うものは何ですかの質問に対し、「学校教育の質的水準の向上が図られる」と回答した割合</p> <p><u>小1・6保護者：24.5%</u> <u>中1・3保護者：24.9%</u></p>
保護者の関心の向上	<p>【文科省資料から抜粋】 学校選択制の保護者説明会には、毎回大勢の保護者が参加して、制度以外にも学校に関する質問等が数多く出され、積極的に学校と関わりを持つ保護者と学校との新たな関係づくりができた。</p> <p>保護者は、子どもとの話し合いを通じ、子どもに適した学校、将来の進路などについて考えるなど、選んだ学校に対して意識が高まり、学校の教育活動に対する関心も高まった。</p> <p>学校を選ぶという意識から地域全体が学校への関心や理解を深めることにつながり、学校の特色や学校行事に対して、深い理解を示してくれるようになった。(大分県豊後高田市)</p>	<p>【西東京市における成果】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考(アンケートP26)】 学校選択制度があつて良かったと思うものは何ですかの質問に対し、「保護者の学校への関心・興味が高まる」と回答した割合</p> <p><u>小1・6保護者：22.4%</u> <u>中1・3保護者：22.4%</u></p>
その他	<p>【文科省資料から抜粋】 固定化した人間関係が崩れたことにより、新しい人間関係が生まれた。</p> <p>一つの小学校から複数の中学校へ分かれて進学することによる適応不安の解消を図る。(福岡県久留米市)</p>	<p>【西東京市における成果】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div>

学校選択制度の課題

	他自治体の事例	西東京市
学校間の規模の格差	<p>【文科省資料から抜粋】 少子化が進行する中で、過小規模校の児童生徒数がさらに減少している。（大分県豊後高田市）</p> <p>学校選択制の活用により、学校の生徒が減少している中学校が特定化・固定化している実態がある。（群馬県前橋市）</p>	<p>【西東京市における課題】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考（アンケート P28）】 学校選択制度の課題だと思うものはなんですかの質問に対し、「学校間の人数の格差が生じていること」と回答した割合</p> <p>小1・6保護者：38.4% 中1・3保護者：43.4% 市民：44.5%</p>
教員や教室の確保が困難	<p>【文科省資料から抜粋】 入学する生徒数の確定時期が遅れてしまうこと。（埼玉県戸田市）</p> <p>抽選実施校の増加により就学校の決定が遅れる。（東京都江東区）</p>	<p>【西東京市における課題】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考（アンケート P28）】 学校選択制度の課題だと思うものはなんですかの質問に対し、「教員数の確保や教室の整備が難しくなること」と回答した割合</p> <p>小1・6保護者：36.0% 中1・3保護者：35.3% 市民：44.9%</p>
登下校の安全性	<p>【文科省資料から抜粋】※文科省 HP から 学校選択制を導入することに教育的なメリットがあると考えられる場合においても、児童生徒の通学上の安全との関係については十分な検討が行われるべきである。</p> <p>学校選択制導入以降、自家用車での個人的な送迎が増加しており、学校周辺における交通対策の必要が生じている。（群馬県前橋市）</p>	<p>【西東京市における課題】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考（アンケート P28）】 学校選択制度の課題だと思うものはなんですかの質問に対し、「自宅に近い学校や安全な通学ができる」と回答した割合</p> <p>小1・6保護者：37.4% 中1・3保護者：32.4% 市民：43.9%</p>

	他自治体の事例	西東京市
地域との関係性の希薄化	<p>【文科省資料から抜粋】</p> <p>地域と学校のつながりが希薄になり、自分たちの生活拠点に密着した題材を扱う学習指導を行うことに支障を生じたり、地域住民が通学の安全確保に協力してくれることなどが行いにくくなる。</p> <p>通学区外からの生徒数の増加は、地元意識が微妙に薄れてきて、通学区内の町会や子ども会の活動に参加が少なくなるなどの影響がある。（埼玉県戸田市）</p> <p>学校選択制を活用した児童生徒は学校行事や友人との関係から、居住地の子供会や自治会、地域の団体等の行事や通学している学区の地域行事への参加が少ないという状況が生じており、児童・生徒、保護者及び地域との関係の希薄化が指摘されている。（群馬県前橋市）</p>	<p>【西東京市における課題】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考（アンケート P28）】</p> <p>学校選択制度の課題だと思うものはなんですかの質問に対し、「地域と学校の関係が希薄化していくこと」と回答した割合</p> <p>小1・6保護者：9.5% 中1・3保護者：9.6% 市民：21.7%</p>
制度の公平性	<p>【文科省資料から抜粋】</p> <p>学校規模の確保のため、入学者数にどうしても制限が必要となり、希望者数によっては抽選を実施することとなって、不公平感を感じられる保護者もいる。（埼玉県戸田市）</p>	<p>【西東京市における課題】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div> <p>【参考（アンケート P28）】</p> <p>学校選択制度の課題だと思うものはなんですかの質問に対し、「制度の不公平感があること」と回答した割合</p> <p>小1・6保護者：25.8% 中1・3保護者：30.7% 市民：37.8%</p>
その他	<p>【文科省資料から抜粋】</p> <p>学校側の努力だけでは改善できないような、通学の利便性や学校の立地条件等で選ばれている面もある。</p> <p>保護者が消費者の感覚で学校を選び、後は学校に任せるという意識があり、学校の教育活動への参加意識が高くないという問題が指摘されている。</p> <p>広域から生徒が入学するため、中学校での家庭訪問などの生徒指導等において広範囲な活動を余儀なくされている。（福岡県久留米市）</p> <p>指定校変更要件に部活動を追加したが、風評等、他の理由で学校を変更したい保護者の表面上の理由として使われる懸念もあった。また、部活動の指導教員が異動すると、その部活動がなくなる可能性もある。（東京都武蔵野市）</p>	<p>【西東京市における課題】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>入力フォームからいただいた皆様からのご意見を 第4回懇談会資料に反映します</p> </div>

【参考文献】

文部科学省 HP（公立小学校・中学校における学校選択制等についての事例集（平成 21 年 12 月））

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakko-sentaku/1288665.htm

文部科学省資料（学校選択制の状況について）

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2010/04/14/1288665_01.pdf

文部科学省資料（学校選択制に関する主な意見等の整理）

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakko-sentaku/08062504/1290797.htm